

令和6年5月1日

市ヶ谷出版社発行

令和6年度版

「1級管工事施工管理技士 第一次検定 出題分類別問題集」

本書にて下記のとおり記載内容の誤りがありました。ここに訂正致します。

「建設業法」の「建設業法の許可」の下請代金の総額が改正されていますので、下記のとおり訂正いたします。

大変ご迷惑をおかけしまして、申し訳ありません。

市ヶ谷出版社・著者一同

頁	誤	正
16	1の問題	18 ページ 4 の問題になります。 (解答、解説は変更ありません。)
18	4の問題	16 ページ 1 の問題になります。 (解答、解説は変更ありません。)
246	2 (4)……工事 1 件の請負代金の額が 3500 万円以上の工事を施工する場合、……	(4)……工事 1 件の請負代金の額が 4000 万円以上の工事を施工する場合、…… ※令和 4 年 11 月に請負代金の額の見直しに関する政令改正があり、問題の一部修正を行った。
248	4 (4)……下請契約の請負代金の総額が 4,000 万円以上となった場合、……	(4) ……下請契約の請負代金の総額が 4,500 万円以上となった場合、…… ※令和 4 年 11 月、令和 5 年 1 月に請負代金の額の見直しに関する政令改正があり、問題の一部修正を行った。
	5 (4)……請負代金の額が 3,500 万円未満の管工事を……	(4)……請負代金の額が 4,000 万円未満の管工事を……
249	[解説] 5 (3) ……管工事の場合は 3,500 万円以上。ただし、建築工事業の場合は 7,000 万円以上) は、…… 間違いやすい選択肢 (4)…請負代金の額が 3,500 万円未満の…	(3) ……管工事の場合は 4,000 万円以上。ただし、建築工事業の場合は 8,000 万円以上) は、…… 間違いやすい選択肢 (4)…請負代金の額が 4,000 万円未満の…
252	[解説] 9 間違いやすい選択肢 (2) …下請代金の総額が 4000 万円以上…	(2) …下請代金の総額が 4500 万円以上…